

マラリア予防 2012

DTG(ドイツ熱帯医学国際保健学会)の推奨に沿って、さまざまな薬物予防を行う地域に区域分けされている。

2012年4月の状況

マラリアの存在する全ての地域において防蚊対策が推奨される。
(ごくわずかなリスクのある地域については国別リストを参照)

○ マラリアが存在しない、あるいはもはや発生がない。

● マラリアのリスクが非常に限定的である地域:
マラリア伝播はまれ

● マラリア伝播がある地域

P メフロキン(Lariam®)あるいはアトバコン/プログアナール(Malarone®)あるいはドキシサイクリン*の予防内服を推奨する。
*ドイツではこの適応が認可されていない。

-T アトバコン/プログアナール(Malarone®)あるいはアルテメサー/ルメファントリン(Riamet®)によるスタンバイ治療を推奨する。
予防内服は推奨しない。

-CT クロロキンによるスタンバイ治療を推奨する。
予防内服は推奨しない。

